

(様式1)

## 平成26年度大正地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項 目	内 容
1 施設の維持管理体制	館長 副館長（2名） スタッフ（利用受付等 12名） 作業スタッフ（2名）
2 施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理 館を効率的かつ良好な状態で利用者に提供できるように、空調設備・消防設備・エレベーター等の諸設備は専門業者への委託し、日常又は定期的に保守・点検を行っていきます。
	施設の清掃 日常清掃は作業スタッフが毎日行い、各部屋内の日常清掃等は職員・スタッフが行います。 部屋利用が無い時間には、備品等の清掃など普段できないところの清掃を定期的実施します。 また、年間をとおしての清掃計画に基づき、業者による清掃により美化に努めます。
	施設の点検 基本的に上記設備の保守管理のとおり専門業者に委託しますが、不具合等は、スタッフ等からの日常点検報告や受託業者の報告等で確認され次第速やかに対応しています。
	植栽の維持管理等その他の維持 基本的に、上記設備の保守管理のとおりですが、次の部分は、スタッフ等が対応します。 館内の観葉植物はスタッフが管理、外構の植栽は剪定教室の参加者や職員及びスタッフが適宜剪定します。
3 施設の安全管理に関する考え方	災害時の緊急対応マニュアル策定、救命救急研修の実施（AEDの操作法も含む）など、日頃から緊急時に対応できるような体制を整えています。 消防訓練も消火器の確認、緊急放送や誘導の仕方の研修と実態に即した研修を行っています。 事故発生抑止には、掲示等により利用者に注意を呼びかけたり、内部的にはヒヤリ・ハット集をもとに事故発生防止や早期対応の研修を行います。

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

事業計画書様式2-1

平成26年度 大正地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 金子 正治	担当者	■■■■■■■■■■
団体所在地	横浜市戸塚区上倉田町449番地2		
電話番号	045-865-3946	FAX番号	045-865-3949

1 平成26年度の管理運営に関する基本方針について

事業計画書様式2-(1)

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

公平性と透明性の確保を最重要課題として取り組み、職員・スタッフと利用者が気軽にいつでも意見交換できる雰囲気のある館運営を行っていきます。

② 予算の執行について

ア 収入計画について

A 夜間には空室があり利用がしやすいという点を広報し利用に結びます。とくに音楽室でのカラオケや楽器練習等のPRを行っていきます。

b ニーズに即した自主事業の展開や事後サークル立ち上げを促進し、利用者増と稼働増を図ります。昨年度は9サークルの立ち上げがあり、空室の軽減に寄与しています。

c 自販機2台の内容を吟味し販売促進に結びます。

d カラーコピー機と新印刷機の利便性を近隣自治会町内会にPRし、雑収入増を目指します。

イ 支出計画について

a 「とつか区民活動支援協会」所管の施設が購入する共通物品については、共同購入等を行うことで経費の削減を目指します。

b 館内空調機のフィルター清掃をこまめに行い、ロスを失くし節電に努めます。

c 裏紙使用を徹底したりサイクルで紙の購入費の削減を目指します。

d 終日点灯している場所の電球のLED化を昨年度行ったので、今年度も更にLED化を進め、電気節電講座にて習得した節電方法を順守して節電効果を高めてまいります。

③ サービスのあり方について

応当日利用申込みにおける公平性は利用者にとって最も重要な要素であるので、公開による抽選を行い、電話・FAXにてお申込みサークルへの迅速な結果報告に努めます。

昨年度から利用者用倉庫の無料貸し出しを行い、用具の持ち運びの煩わしさの軽減に役立っています。倉庫の利用は毎年抽選にて使用サークルを決め、公平な利用ができるようにしています。

また、地区センターの管理運営は、地域で活動する団体の代表者によって構成するセンター委員会が主体として運営するものとし、運営内容は公開し透明性を確保することで利用者全体に対するサービスとします。

今後もHPの更新(最新情報の提供)はもとより、休館日一覧表、センターだより、応当日早見表、自主事業一覧表などの配布、サークル情報や利用者会議・センター委員会議事録公開ファイル設置など、利用者が求めているサービスの提供に努めてまいります。

事業計画書様式2－(2)

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

常に新しい視点での利用者サービスを提供できるよう、利用者の声を重要視してきた結果、使いやすく要望を言いやすくなったという声を多くいただいています。団塊の世代の定年退職による中・高年の余暇時間の増や若い子育て世代の来館増に伴い、サークル参加希望者が増加しており、現在活動中のサークルの情報提供や自主事業等への参加の呼びかけを通して、センターが生涯学習の実践の場や区民交流の場となるよう運営します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

大正地区センターは地元住民の利用が多く、利用者の固定化が懸念されます。新規利用者としての若年層開拓、魅力ある自主事業の展開を基に、地域を越えた幅広い年代層の利用を目指します。昨年は自主事業の多様化を図ったことで、他市や他区からの利用も増えています。

また、職員と利用者の方々との距離の近さを目指し、ご意見・ご要望が出やすいように、利用者への普段からの声かけを実践していきます。

(ア) 館内に設置してある「皆様の声」、(イ) 常日頃ご利用されるサークルのご意見・ご希望を受けとる手段として、新たに各部屋に設置する「皆様からの要望」(ウ) 自主事業実施の都度アンケートの実施、(エ) 地域の代表者であるセンター委員からの意見、(オ) 利用者会議等利用者の声。など多くの媒体や直接的にご意見を伺うことで、ご利用者の意見、要望、ニーズを幅広く把握できるようにします。昨年度実施した地域住民と利用者へのアンケートの結果を精査し、より身近なセンターとはどのようなものかを追求してまいります。

③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

小・中学校のクラブ活動の支援や地区センター見学会・職業体験の場の提供、購入図書の情報交換等による地域の学校との協働活動及び地域活動を長年行っている団体及び地域に必要とされている団体の活動の後方支援（共済事業の開催）をより一層進めてまいります。

「地区センターまつり」は地元町内会・自治会、青少年指導員、地元小中学校等との協力体制をより一層深めて、利用サークルの発表会という枠を超えた来館者皆様が楽しめる「地域のおまつり」を目指し、企画運営していきます。

また、昨年度から近隣の福祉団体の協力を得て行った「地区センターまつり」での昼食販売も好評だったので、今後も続けてまいります。

事業計画書様式2－(3)

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者にとって地区センターの利用が公平であること、及び利用者が希望する情報を迅速・正確に提供することを基本とし、利用の利便性向上策を随時提供することとしています。

情報の提供方法として、館内掲示・チラシ配布・HP・地区センターだよりに加え、協会運営館同士の相互情報提供に、今後も力を注いでいきます。

図書は、利用者からの推薦図書等を参考に、嗜好にあった図書購入をしていきます。

② 施設の利用に関する取扱いについて

(ア)利用方法等についての電話や窓口での問合せに対し、わかりやすい対応・説明を心掛けます。

(イ)パソコンで一括管理する予約受付システムによる正確・迅速な予約処理と応当日抽選は公開し行います。

(ウ)利用案内書とホームページの充実により、新規利用者にもわかり易い利用方法を提示します。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場所に関する情報等については、HP や「地区センターだより」でのサークル情報コーナーを設けたり、サークル会員募集中のサークル一覧ファイルを設置し、窓口や電話での相談・調整・助言等を行っています。また、「とつか区民活動支援協会版キャリアリンク」を押し進め、必要な情報が適宜得られるようにしております。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

皆様からのご意見、苦情については掲示板を設け、発信者が特定されぬ配慮のもとにご意見とそれに対する返答を並列掲示し、改善に関しては速やかに行い改善後の状況も掲示等で公開します。

事業計画書様式2－(4)

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取り組みについて

①本年度の経営に関する基本方針について

ア 利用者数の目標：

「センターまつり」や「夏まつり」など各種イベントの広報を積極的に行い集客を図ることや、貸出図書の実質や学習コーナー・ロビーの居住性を高め、個人利用や今まで利用の少なかった中・高校生の利用促進に繋げるとともに、利用し易い雰囲気作りに積極的に取り組んでまいります。また、地区センターが気軽に利用できる場所であると認識してもらうよう施設及び利用方法の改善に努め、将来的な需要の増加を図り、今年年度は部屋利用以外の来館者数の増加も含めて前年実績比5%の増加を見込みます。

イ 利用料金収入の計画：

- (ア) 受付システムの導入による受付待ち時間の短縮や市民局のHP上に大正地区センターの最新の予約状況を公開するなどの情報を提供しています。
- (イ) 当月を含め最長3ヶ月分の予約情報を公開し、サークル活動の予定調整に役立つよう努め、持続的な利用に繋がります。
- (ウ) 比較的空きのある時間帯での自主事業実施と事後サークル化での利用継続や一カ月前の事業予定の館内掲示・広報・地域への回覧・HP更新など、事業内容の広域的な発信を行ってまいります。
- (エ) 当月になったら予約回数に関係なく予約可能としたことで、今年度の実収入見込みは、設定数値を目指します。

②効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

とつか区民活動支援協会が管理運営する各館が共同で行う事業の開催（サークル交流まつり等）や協会運営館全体のホームページの公開、消耗品の一括購入による節減を進めていきます。

また、自販機は設置場所に適した商品と利用者の嗜好に合った商品の補充を業者に提案していきます。コピー・印刷は、新機種導入による町内会・自治会・サークルの方々の大量印刷とカラーコピーの需要に、迅速に応えることができるようにしています

また、大正地区センターは築32年の館なので、設備等の交換やメンテナンスを適宜行い、使い易さと安全性を重視してまいります。電灯に関しては、順次LED化を進め、適度な明るさのある場の提供と同時に窓の大きさを生かして自然光を取り入れたり、廊下や図書コーナーも利用や展示がない場合には消灯するなどにより、省エネ対策を実行します。

今年度も料理室に導入した生ゴミ処理機で、調理で生じた生ゴミと敷地内の樹木からの落ち葉を処理し、堆肥として利用者へ還元することをを行います。

③横浜市の環境対策に対する取り組みについて

利用者によるごみの各自持ち帰りは浸透してきましたが、生ゴミ処理機の活用等で、ごみゼロへの取り組みの一層の強化を図ります。樹木の多いセンターですので、落葉の時期には落ち葉を集めて堆肥化し、空き地に作った畑の肥料としています。また大正地区センターはロビー等に窓が多いので、利用者が不快を感じない程度に自然換気として窓を開けることを行い、冷房による温室ガス排気削減に繋がっていきます。

事業計画書様式2-(5)

(5) 平成26年度の施設の運営体制等について

- ① 職員の配置について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置

(ア) 職員

職務	氏名	有する資格等
館長	██████████	██████████
副館長	██████████	
副館長	██████████	██████████

(イ) スタッフ

職務	人数	内訳
スタッフ (受付スタッフ)	12名	午前番(4名)、午後番(4名) 夜番(4名)
スタッフ (作業スタッフ)	2名	

② 職員の研修計画について

地区センター利用者が気持ち良く利用できるために、常に利用者の立場に立って業務に当たれるよう、計画的に研修を企画・実施します。「とつか区民活動支援協会」が実施する接遇研修の他、大正地区センター独自で実施する救急救命研修(AED操作訓練等)、避難誘導研修(危機管理マニュアルに基づいた訓練等)、設備等取り扱い研修、スタッフマニュアル等による業務研修を隔月1回の休館日に計画的に実施します。また、戸塚区主催の人権研修等の研修にも積極的に参加し地区センター運営に活かします。

③ 個人情報の保護の措置について

地区センターでは、利用者の個人情報が多く、「個人情報保護法」や「横浜市個人情報の保護に関する条例」および「横浜市個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取り扱いには慎重に対処することを徹底します。そのために次の具体的措置を講じています。

- (ア) 「個人情報取扱及び保護に関する要領」を定め、これにより個人情報を取り扱います。
- (イ) 協会事務局長を個人情報保護管理者、館長を個人情報保護責任者として任命し個人情報の管理を徹底しています。
- (ウ) 個人情報保護研修実施により、個人情報取扱の基礎知識の学習を行い、個人情報の大切さと漏洩した場合の当事者にとっての損失及び地区センターとしての社会的責任と信頼の失墜等について学びます。また、チェックリストにより、その周知度の確認を行います。
- (エ) 業務終了時には、個人情報を鍵の掛かるロッカーに保管徹底しています。

事業計画書様式2－(6)

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

大正地区センター危機管理マニュアルを作成し、職員・スタッフ全員が内容を熟知し、緊急時に対応できるように日頃から備えています。

①防犯、防災の対応について

(ア) 防犯対策

- (a) 来館者には声掛けをして不審者対策としています。館内巡視は各時間帯ごとに行い、防犯に心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し注意を呼びかけます。
- (b) 閉館後は機械警備を行い、不審者の侵入を防ぎます。
- (c) 不審者がいる場合は警察に連絡します。
- (d) 職員・スタッフの目の届きにくい体育室玄関前と体育室内に録画機能付き防犯カメラを設置し防犯対策をしていきます。

(イ) 防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員及び関係者に周知徹底します。また、昨年度「災害時等における施設利用の協力に関する協定」を結び、災害時における備蓄品の保管管理も徹底してまいります。

- (a) 地区センターは災害時において、災害対策本部その他の用途で使用されます。不測の事態に備え「指定管理者災害対応の手引き」に従ってあらかじめ必要な体制整備を行います。
- (b) 天気予報や注意報、警報等、災害関連情報の把握に努め、利用者に的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。
- (c) 日頃から災害に備え、建物の点検等を怠らぬようにしていきます。

② その他緊急時の対応について

職員は普通救命講習を修了、スタッフは救急講習を受け、救急処置法やAEDの使い方を学び実践に役立てられるようにしています。緊急時の担当(救護、連絡等)を決め、迅速に対応できるようにスタッフミーティングの際に確認をしています。

(ア) 安全対策

当事者の安全の確保を最優先させAEDを作動あるいは救急救命処置を行います。同時に消防および警察に通報し、必要な指示を受けます。

なお、地区センターの活動中の事故について、損害賠償保険及び傷害保険に加入し、利用者の不利益にならないようにします。



事業計画書様式2－(7)

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

①建物・設備等の保守・点検について

建物・設備等の機能と耐久性を長期にわたって確保するために、法令及び仕様書等に基づく「維持保全の手引き」や「施設管理者点検マニュアル」等に沿って、定められた点検、運転、監視、保守を遵守し、施設の状態を正しく把握するとともに、適切に維持保全を行います。

(ア) 保守点検業務は原則として横浜市登録の専門業者に委託します。

なお、建物や設備の日常の運転監視、巡視点検、清掃及び簡易な植栽の剪定作業は職員が行います。修理も軽微なものは職員の手で行うとともに、部品はできるだけ横浜市内業者または委託業者から最も廉価なものを購入し経費の節減に努めます。

(イ) 修繕に関しては、必要箇所の特定による一覧表を作成し、緊急性・安全性を考慮して計画的に行います。大規模な修繕を伴う場合には、区役所と協議し修繕の対応を図ります。

(ウ) 関連性がある保守点検業務は契約を集約させるとともに、可能な限り「とつか区民活動支援協会」所属の他の地区センターと一括契約とすることにより委託経費を削減します。

(エ) 蛍光灯等の消耗品類は適切な在庫量となるよう在庫管理を徹底し不要な経費を削減します。

(オ) 耐用年数が超過した設備については、保守点検業者には特に注意して点検するよう指示するとともに、職員による日常点検で少しでも異常があれば業者に連絡し即応します。また、設備の老朽化の程度や重要度等を考慮し、更新に係る事業費の平準化を目指した更新計画を作成し計画的に更新します。

② 清掃業務について

(ア) 定期的な館内清掃・窓ガラス清掃は専門業者に委託して休館日等に行い、日常清掃は自ら雇った専門の職員が毎日実施します。また他の職員も随時清掃にて館内美化に努めます。

(イ) トイレは快適に利用できるよう常に清掃するよう努めます。また、洗面台には花などを飾り美化に努めます。

(ウ) 館内及び敷地内にはゴミ箱は置かず、ゴミは持ち帰ってもらいます。また、ゴミがあったら職員スタッフは必ず拾うことを心がけ、常時館内美化の意識を持っています。

③ 植栽・樹木の維持管理について

軽易な植栽の剪定、草刈は職員が行います。また、定期的に剪定教室を開催し効率的な植栽・樹木の維持管理を行います。

( / ) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

## 2 自主事業に関すること

### 事業計画書様式2-(8)

#### (1) 自主事業計画に対応する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

#### ①自主事業について

大正地区センターにおける自主事業のキーワードは、「地域づくり」と「新しい取組」です。「地域づくり」については、昨年までは、地域で活動している団体と共催で事業を開催したり、地域の方が気軽に集える無料講座を開催したりしてまいりました。今年度も引き続き、地域の力を生かし、地域の輪を広げる手伝いのできる事業を行っていきます。たとえば、ダンスパーティや夕食づくりなど、新しい地区センターの役割を担えるような事業も計画します。「新しい取組」については、昨年度、広い世代の方が参加し易い講座、他ではなかなか開催されていない講座を計画することで、今まであまり参加されなかった若い世代の方や他地域の方に参加いただきました。今年度も引き続き取り組み、今まで地区センターを利用していない方たちに足を運ぶきっかけになる事業を計画していきます。また、昨年度は自主事業の中から9つの「新しい」サークルが設立されました。部屋の利用については既存のサークルとの兼ね合いが難しい面もありますが、サークルは当センターの財産であるので、生み育てていくために尽力します。

#### ②自主事業の運営方法について

基本的に、地区センターが企画し、講師を探し依頼するという地区センター主体で運営していますが、地域の力の掘り起こしの為にも、利用者や近隣の方で「資格を持っている」、「以前仕事での経験がある」などという眠っている力を共催事業という方法で形にしていきます。また、「原宿ケアプラザ」「とっとの芽」などと連携し、出張講座や活動サークルの発表・交流イベントなど、新たな事業を展開していきます。

#### ③PRの強化について

広報手段として、中心になるのは広報区版ですが、例えば若い世代はインターネット、地元の中高年は回覧の「地区センターだより」等、年代によっても反応が違います。できるだけ様々な方法で広報する必要があります。必要であれば「Twitter」「facebook」などのSNSなども考えられますが、なにより大事にしたいものは口コミの力です。特に近隣のご利用の多い当館では、その影響力も大きいと感じています。そのためにも利用者とのコミュニケーションは欠かせません。ただ、事業をやるだけでなく、その中で会話を生みだしネットワークを広げることも重要と考えております。

### 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

#### 事業計画書様式2-(9)

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて (目標稼働率: 55%)

人が自然と集まり、交流が深まるような地区センターを目指し、稼働率の向上のため以下のことについての取り組みを実施します。

  - ① 稼働率が低い時間帯を利用した自主事業の開催と事後サークルの利用継続化
  - ② 利用者会議やホームページで稼働率が低い時間帯での団体利用促進をPR
  - ③ 特に、稼働率の低い料理室や和室は、自主事業での活用
  - ④ ケアプラザ等と協働して、料理教室の開催や、自由に料理を楽しんでもらうイベントを企画する。料理室と会議室または料理室と音楽室の複合利用となるような内容を考え推進。  
(例: 料理作ることを楽しんだ後に、会食しながらカラオケも楽しむ)。
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて (昨年度収入実績対比2%増)

(1)の稼働率向上に向けた取り組みと、以下のことについての取り組みを実施します。

  - ① 自主事業は、固定化せず、新規事業の展開による参加者増と新規利用者増を図ります。
  - ② 各部屋の利用目的を固定化せず(例: 会議室でもダンスができるなど)多様な利用に対応できるように備品を整えるなどをして利用増を図ります。
  - ③ 各部屋の複合利用を推進し、利用増を図ります
  - ④ 体育室ステージは午後①が空いているときが多く、卓球等の利用を推進します。
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

世代間交流やイベントなど地域コミュニティの醸成につながる事業のほか、子育て支援や中高年齢者向けの事業に力を入れて取り組みます。また、大正中学校における少年サポートチーム発足に伴い、地域の課題を改善するための事業に取り組みます。

  - ① 中高年齢者向け事業      ② 子育て世代応援事業
  - ③ 世代間交流                ④ 子ども向け事業
  - ⑤ 男性向け事業              ⑥ 地域づくり
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

老朽化が進んでいる施設及び設備については、老朽化の進行実態を把握のうえ、昨年度に引き続き、優先度を定め5カ年間で計画的に更新または修繕を実施します。また、冷暖房の効率向上のため、設備の更新の検討を依頼していきます。

※ A4版1ページ以内でまとめて下さい。

## 平成26年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
<b>子育て支援</b>								
1	おはなしワールド (11回)	乳幼児(保護者同伴)						
		20組						
		無料	34,000	34,000	0	33,000	1,000	0
2	ニコニコベビービクス (0歳児) (4回)	0歳児(保護者同伴)						
		20組						
		800円	34,400	18,400	16,000	24,000	5,600	4,800
3	親子ふれあい遊び (1~3歳児) (5回)	1~3歳児(保護者同伴)						
		20組						
		800円	39,000	23,000	16,000	30,000	3,000	6,000
4	みんなで遊ぼう~親子でダンス (1~3歳児) (4回×2期)	1~3歳児(保護者同伴)						
		20組						
		800円	57,600	25,600	32,000	48,000	0	9,600
5	親子で食育 (1回)	親子						
		10組						
		1000円	15,560	5,560	10,000	6,000	8,000	1,560
6 新	キッズヨガ (2回)	未就学児						
		20人						
		500円	12,000	2,000	10,000	12,000	0	0
<b>高齢者の生きがいづくり</b>								
7	はじめてのパソコン (4回)	一般						
		15人						
		3000円	75,020	30,020	45,000	56,000	15,000	4,020
8	アタマ元気教室 シニア脳トレ教室 (2回)	一般・シニア						
		20人						
		200円	26,460	22,460	4,000	24,000	0	2,460
9 新	らくらくスマートフォン体験教室 (1回)	一般・シニア						
		20人						
		無料	0	0	0	0	0	0
<b>健康づくり</b>								
10	卓球教室 (5回×2期)	一般						
		55人						
		1500円	195,000	30,000	165,000	140,000	37,000	18,000
11	レベルアップバドミントン (5回×2期)	一般						
		35人						
		2000円	165,000	25,000	140,000	60,000	87,000	18,000
12	エアロビクスで健康アップ (5回)	一般						
		12人						
		1200円	36,150	21,750	14,400	30,000	0	6,150
13 新	3B体操で健康づくり (4回)	一般						
		15人						
		1000円	30,000	15,000	15,000	24,000	1,200	4,800

## 平成26年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
地域づくり支援								
14	干支のあみぐるみ(竹の会共催) (1回)	一般						
		20人						
		700円	16,560	2,560	14,000	5,000	10,000	1,560
15新	大正ダンスパーティ (1回)	一般						
		20人						
		500円	15,830	5,830	10,000	9,000	5,000	1,830
16新	一緒につくる夕ご飯 (3回)	一般						
		14人						
		2500円	47,880	12,880	35,000	18,000	25,200	4,680
暮らしの安全・安心								
17	インターネットの被害にあわないために (1回)	一般						
		15人						
		無料	0	0	0	0	0	0
18	いざという時のための防災講座 (1回)	一般						
		15人						
		無料	0	0	0	0	0	0
19新	ケータイ安全教室 (1回)	一般						
		20人						
		無料	0	0	0	0	0	0
文化振興								
20	和綴じのオリジナルノート (3回)	一般						
		10人						
		1000円	24,940	14,940	10,000	15,000	7,600	2,340
21	お正月飾りづくり (1回)	一般						
		10人						
		1600円	23,580	7,580	16,000	5,000	17,800	780
22	和布でつくるつるし飾り (3回)	一般						
		12人						
		1800円	34,740	13,140	21,600	15,000	17,400	2,340
23新	つまみ飾りのかんざしづくり (4回)	一般						
		8人						
		3600円	74,400	45,600	28,800	48,000	24,000	2,400
生涯学習								
24	楽しく踊る社交ダンス (4回)	一般						
		12人						
		1500円	48,320	30,320	18,000	36,000	5,000	7,320
25	生活に取り入れるアロマ (3回)	一般						
		14人						
		1000円	29,800	15,800	14,000	18,000	10,000	1,800

## 平成26年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
26	はじめての庭木剪定 (4回)	一般 12人 500円	24,800	18,800	6,000	20,000	0	4,800
27	アートプリントのマフラー (1回)	一般 12人 2300円	31,980	4,380	27,600	6,000	25,200	780
28	お家に彩をレカンフラワー (1回)	一般 12人 1800	26,940	5,340	21,600	6,000	20,160	780
29 新	男の料理教室 (6回×2期)	一般 20人 5400円	306,720	90,720	216,000	96,000	192,000	18,720
30 新	ソフト粘土でつくるお花のイ ンテリア (3回)	一般 12人 3300円	76,140	36,540	39,600	33,000	40,800	2,340
31 新	はじめてのつまみ細工 (1回)	一般 15人 700円	21,600	11,100	10,500	12,000	9,000	600
32 新	ペーパーアートでクリスマス の準備 (3回)	一般 10人 1500円	32,340	17,340	15,000	18,000	12,000	2,340
34 新	陶芸入門 (3回)	一般 8人 2000円	33,120	17,120	16,000	18,000	12,000	3,120
35 新	パソコンでアルバム作り (4回)	一般 15人 3000円	75,920	30,920	45,000	56,000	15,000	4,920
36 新	スイーツ男子の手作りホワイト デー (1回)	一般・男性 10人 1000円	15,040	5,040	10,000	6,000	8,000	1,040
子供向け								
37	科学であそぼう ～おもしろ科学探検隊 (1回)	小学生・保護者同伴 12組 500円	14,580	8,580	6,000	9,000	4,800	780
38	夏休みのお昼ごはん (1回)	小学生 12人 500円	15,000	9,000	6,000	9,000	6,000	0
39	ふしぎ発見理科ひろば (1回×2期)	小学生 20人 500円	30,000	10,000	20,000	10,000	20,000	0
40 新	ペーパーアートのフォトスタ ンド (1回)	小学生 10人 500円	11,000	6,000	5,000	6,000	5,000	0
			1,751,420	672,320	1,079,100	961,000	649,760	140,660

子育て支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしワールド	<p>【目的】 読み聞かせを通して、乳幼児の感性や知識、智恵に働きかけ、乳幼児の成長のお手伝いをします。また、保護者の方にも読み方、興味の引き方、未知の絵本との出会いを提供します。</p> <p>【内容】 プレイルームにての絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居等。 七夕やクリスマス等、季節のイベントに合わせ、歌やマジック等も取り入れます。</p>	4月～3月(8月除く) 11回
ニコニコ ベビーボックス (0歳児)	<p>【目的】 0歳児と保護者とのスキンシップを深めることで、お互いの愛情を高め合います。また、同世代の子供を持つ保護者同士が知り合い、情報交換や育児に対しての悩みを話し合える場づくりにも一役買っています。</p> <p>【内容】 0歳児対象。はいはい前とはいはい後に分かれ、音楽に合わせてスキンシップしながら体を動かします。</p>	6月～7月 (4回)
親子ふれあい遊び ～リズムにのって 元気アップ～ (1～3歳児)	<p>【目的】 音楽に合わせて、フープやボール等も使って元気に体を動かすことで、子供の持っている能力を引き出すお手伝いをします。また、始まり、終わりなどの挨拶がきちんとできるようにします。</p> <p>【内容】 1歳児と2～3歳児に分かれ、親子で音楽に合わせて思い切り体を動かしてもらいます。挨拶や他のおともだちとのふれあいも通じての仲間づくりも行います。</p>	11月～3月 (5回)
みんなで遊ぼう ～親子でダンス (未就園児)	<p>【目的】 リズム感や音感、運動能力を高める遊びを中心に、年齢関係なく思い切り遊びます。また、親子でやることで、親子のふれあいを深めます。</p> <p>【内容】 エアロビクスを基本に、音楽にのって親子で体を動かします。リズム感を養い、学校の必須科目になったダンスのプレ講座としても利用できます。</p>	7月～8月 2月～3月 (各4回)
親子で食育	<p>【目的】 食育アドバイザーの資格をもつ講師が指導する料理教室です。親子で料理をつくることで、食事の大切さを知り、良い食事のポイントを理解していただきます。</p> <p>【内容】 食育アドバイザーによる親子での料理づくり。料理を作るだけでなく、作ることを通して、食事の大切さや日々「良く食べること」のポイントを一緒に学びます。</p>	3月 (1回)
キッズヨガ	<p>【目的】 ヨガを取り入れた動きで、集中力を高め、体幹を鍛えます。だれでもができるゆったりした動きと、ペアになっての動きを取り入れ、一緒に体を動かす楽しさを感じます。</p>	1～2月

(未就学児)	【内容】 未就学児対象のヨガ教室。一人ではやりにくいポーズはペアになって行います。	(2回)
--------	--	------



## 高齢者の生きがいづくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アタマ元気教室 シニア向け脳トレ 講座	<p>【目的】 認知症予防の脳トレの方法を知り、日々の生活の中で継続的に 行うことで、認知症発症のリスクを軽減させていくことを目指しま す。</p> <p>【内容】 TOSS式認知症予防脳トレを元に、①言語活用力②記憶再生力 ③認知・注意力④推理・判断力⑤計画・行動力を磨いていきま す。講師は現役教師（TOSS横浜）です。</p>	6～7月 (2回)
らくらくスマートフォ ン体験教室	<p>【目的】 シニア向けスマートフォン操作を体験することで、スマートフォンを 身近に感じてもらうとともに、携帯電話を使用した詐欺に騙されな いように意識を高めてもらいます。</p> <p>【内容】 NTTdocomoによる「らくらくスマートフォン」の体験講座。実際に 触ってみることと、携帯電話による詐欺の実例や注意喚起、災害 時の携帯練和の使い方等を学びます。</p>	8月 (1回)
はじめてのパソコン	<p>【目的】 高齢者の方のパソコンを使う率もUPしていますが、まだまだ使っ たことがない、家にはあるが使えない方が多いです。そういつ た方に基本の基からパソコンを学んでいただきます。</p> <p>【内容】 パソコンの電源の入れ方からマウスの使い方やインターネットの 体験や簡単な文字入力を行います。 この講座で入門を終え、次回の初級～中級へのステップとしま す。</p>	6月 (1回)

## 健康づくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球教室	<p>【目的】 だれでもが身近にできる卓球を通して初心者には上達する喜びを 感じ運動を長く続けていききっかけにし、上級者はもっと腕をみが く場にしてもらいます。</p> <p>【内容】 大正卓球同好会がコーチとなり、初心者から上級者のレベルにあ わせて指導します。</p>	4月～9月 10月～3月 (各5回)
レベルアップバドミ ントン	<p>【目的】 バドミントンを通しての仲間づくりと、それぞれの技術向上を目指 します。</p> <p>【内容】 元オリンピック金メダリスト中山紀子先生が、それぞれのレベルに 合わせて指導します。</p>	4月～9月 10月～3月 (各5回)

<p>エアロビクスで健康アップ</p>	<p><b>【目的】</b> 運動を日常に取り入れて、続けていくきっかけ講座です。健康づくりが主眼ですが、健康的に痩せることも目的にしています。</p> <p><b>【内容】</b> エアロビクスを中心に体を動かします。ストレッチや腹筋運動等、家でもできる簡単な運動も指導します。</p>	<p>5月～7月 (5回)</p>
<p>3B体操で健康づくり</p>	<p><b>【目的】</b> 日頃体を動かしていない方や、運動をまったくやったことがない方でも簡単にできる運動で、運動を続けるきっかけにしてもらいます。</p> <p><b>【内容】</b> 3B体操(ボール、ベクター、ベル)を使用した運動。音楽にあわせてゆっくりと運動していきます。年齢の高いかた、日頃運動をしていない方に丁度良い運動です。</p>	<p>9月～10月 (4回)</p>

地域づくり支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>竹の会共催 ～干支のあみぐるみ～</p>	<p><b>【目的】</b> 大正地域で活動されている高齢者の団体との共催です。地域の力を生かして事業を行うことで、地域の輪を広げ、地域の為にがんばっている団体の後援を行います。</p> <p><b>【内容】</b> 干支(馬)のあみぐるみを作ります。竹の会所属の方が講師とアシスタントで協力いただき、参加者とコミュニケーションをとりながら作品を作っていきます。</p>	<p>12月 (1回)</p>
<p>大正ダンスパーティ</p>	<p><b>【目的】</b> 社交ダンスの自主事業も人気があり、また社交ダンスサークルがいくつかあることから、社交ダンスのパーティを通して、地域の方達が交流し、そこから人の輪が広がることを目指します。</p> <p><b>【内容】</b> 第一・第二会議室を使用してダンススペースとし、2階のロビー(または余暇コーナー)で休憩をとっていただきます。飲み物、お菓子をご用意します。また競技ダンス経験者のデモンストレーションも行います。</p>	<p>7月 (1回)</p>
<p>一緒につくる夕ご飯</p>	<p><b>【目的】</b> 独居の方が増える中、用意された食事を摂るのではなく、みんなで一緒に作って、一緒に食べることでいざという時の料理技術を身につけ、また助け合える仲間づくりを目指しています。</p> <p><b>【内容】</b> 夕方4時から7時までで、食事を作りみんなでいただきます。家でも作れるメニューを中心に、献立を決めていきます。</p>	<p>7月～9月 (3回)</p>

暮らしの安全・安心		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
インターネットの被害にあわないために	<p>【目的】 ワンクリック詐欺や架空請求などの被害にあわないために、パソコンや携帯電話、スマートフォンを使用する際に注意することを学びます。</p> <p>【内容】 ネットショッピング、オンラインゲーム等、インターネットに係る悪質な手口について詳細をわかりやすく教えていただいたり、対策についても学びます。</p>	2月 (1回)
シリーズいざという時のために 防災講座	<p>【目的】 巨大地震の被害想定が発表される中で、いざという時に命を守れる行動ができるよう、また、助け合って被害を最小限におさえることができるようにします。</p> <p>【内容】 日頃から気を付けること、準備すること、行動や簡単な救急法を、大正出張所の方に教えていただきます。</p>	3月 (1回)
シリーズいざという時のために ケータイ安全教室	<p>【目的】 子供たちのほとんどがスマートフォンを持つ昨今。携帯電話やスマートフォンでの事件が多く見受けられます。実態や対処法を学ぶことで、自己防衛できるようにします。</p> <p>【内容】 迷惑メールについて、家庭でのルールづくり、災害時の使い方、スマートフォン特有のトラブルと対処法等を講義方式で学びます。</p>	1月 (1回)
文化振興		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
和綴じのオリジナルノート	<p>【目的】 伝統的な和綴じの技法を学ぶことで、古い着物、思い出の着物を生かした作品を作ることができます。また、和綴じの技術を生かして、思い出を形にまとめます。</p> <p>【内容】 和綴じの基本的な技法を学び、布や和紙で表紙をつくる方法、その他経本や手帳の作り方を学びます。</p>	4月 (3回)
お正月飾りづくり	<p>【目的】 日本の伝統文化のお正月飾りをつくることで、飾りや年中行事の意味を知ることがきます。</p> <p>【内容】 玄関に飾るお正月飾りを作ります。また、作るだけでなく、一つ一つの意味を教えていただきます。</p>	12月 (1回)

和布でつくる つるし飾り	<p>【目的】 日本の伝統であるちりめんを縫い作るつるし飾りは、高齢者にとって懐かしさとともに、作りあげる喜びや、作ったものを飾る楽しみがあります。家庭でも作り続けることが可能なので、毎年少しずつ数を増やしく、楽しみも感じていただきます。</p> <p>【内容】 ちりめんで作るつるし飾りづくり。型紙は講師が用意します。3～4種類のものを作る他、ちりめんのできるちょっとした飾りも紹介します。毎年参加すると、大きなつるし雛を作ることができます。</p>	2月 (3回)
つまみ飾りのかんざしづくり	<p>【目的】 日本伝統のつまみ細工は難しそうにみえてコツをつかめばコツコツとつくりあげていくことが可能です。手仕事の楽しみを知り、作ったものを子や孫にプレゼントすることができます。</p> <p>【内容】 つまみ細工の基本を学び、七五三のお祝いや成人式等で身につけられるかんざしを作ります。100種類ほどのちりめんから自分で柄や色の組み合わせを考えて制作します。</p>	6月～9月 (4回)
<b>生涯学習</b>		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく踊る 社交ダンス	<p>【目的】 楽しくリズムに乗って健康増進できる社交ダンス。ダンスを通じた仲間づくりと、健康増進を目指します。</p> <p>【内容】 男女ペアの講師の指導でいくつかの基本ステップを学びます。参加者は、色々なペアで踊り、ダンスを通してコミュニケーションを高め仲間づくりのお手伝いをします。</p>	5月～6月 (4回)
生活に取入れるア ロマ	<p>【目的】 有名なアロマの効用などを学び、生活に取り入れるきっかけにしてもらいます。また、簡単にできるリップクリーム等無添加の化粧品の作り方も学びます。</p> <p>【内容】 基本的なアロマの効用を学び、アロマを使ったリップクリームを作ります。自分にあったオリジナルな化粧品を作ります。</p>	7月～9月 (3回)
手づくりパン講座	<p>【目的】 安心安全な食生活をつくるきっかけづくりに、安心な材料を使った手作りパンのつくりかたを学びます。</p> <p>【内容】 短時間で簡単にできるもののレシピを紹介し、作ったものはみなさんでおしゃべりしながら試食し、仲間づくりの一端を担います。</p>	8月 (1回)

はじめての庭木剪定	<p>【目的】 自宅の庭の手入れを自分でできるようになる講座です。また、ボランティア等で活動できるように指導します。</p> <p>【内容】 道具の使い方から、樹木ごとの剪定方法までを学びます。実際に地区センターの樹木を使っての実習を行います。</p>	9月～10月 (4回)
アートプリントのマフラー	<p>【目的】 アイロンひとつでできるアートプリントを体験し、新しい趣味づくりのきっかけにします。また、オリジナルなモノづくりの楽しみを知ります。</p> <p>【内容】 無地のマフラーに転写シールを使ってオリジナルなものを作ります。シールのレイアウトなど自由にデザインしてもらい楽しみがあります。</p>	11月 (1回)
お家に彩を！レカンフラワー	<p>【目的】 まだまだ認知度の低いレカンフラワーを知っていただき、また自分でレイアウトや色を考えながらオリジナルのものを作っていただくことで、ものづくりの楽しみを感じていただきます。</p> <p>【内容】 用意したレカンフラワー（色褪せしにくいドライフラワー）を自由にレイアウトして、飾るフレームを作ります。</p>	1月 (1回)
男の料理教室	<p>【目的】 男性の独居者が増えている昨今、継続的に料理を学ぶことで、自分の食生活を考え、学んだことを生かしていただきます。また、一緒に作り一緒に食べることで、仲間づくりにも一役かきます。</p> <p>【内容】 現在活動している「男の料理教室」の指導者による男性のみの料理教室です。月に1回、家庭料理を一緒につくり一緒に食べます。</p>	4月～9月 10月～3月 (各6回)
ソフト粘土でつくるお花のインテリア	<p>【目的】 ソフト粘土はだれでもが簡単に形作れるもので、高齢者や障害者のリハビリ等にもよく用いられています。手先を動かすことで認知症の予防になり、またきれいな作品を作り飾る楽しみをもってもらいます。</p> <p>【内容】 ソフト粘土を使って、飾り額等のインテリアを作ります。3回で3種類の飾りを作ります。</p>	4月～6月 (3回)

はじめてのつまみ細工	<p>【目的】 日本伝統の手仕事であるつまみ細工を広く知ってもらい、ものづくりの楽しみを知ってもらいます。</p> <p>【内容】 つまみ細工の基本を学び、アメリカンピンの髪飾りを2種類つくります。100種類ほどのちりめんから自分で柄や色の組み合わせを考えて制作します。</p>	5月 (1回)
ペーパーアートでクリスマスの準備	<p>【目的】 大人から子供まで楽しんでつくれるペーパーアートの技法を学び、楽しくものづくりをしてもらいます。日曜日に開講することで、いろいろな世代の方の交流も期待しています。</p> <p>【内容】 きれいな紙やスタンプを使って、花いっぱいのリースやクリスマスカードを作ります。できあがったものは、飾っても差し上げても喜ばれます。</p>	9月～12月 (4回)
陶芸入門	<p>【目的】 以前よりリクエストをいただいていた陶芸講座。利用者のニーズにこたえます。手先をつかうことも大切ですが、なによりも自分で作ったものを自分で使う喜びを感じていただきます。</p> <p>【内容】 火留土工房を講師として迎え、1日目は地区センターで成形。2日目は火留土工房にて釉薬かけ～焼成。3日目は地区センターで講評。</p>	10月～12月 (3回)
パソコンでアルバムづくり	<p>【目的】 パソコンも一家に一台に時代になり、仕事以外での使い方を学び、パソコンを活用する方法を知っていただきます。</p> <p>【内容】 撮りためたデジタルカメラの画像を使って、アルバムを作る方法を学びます。</p>	11月 (4回)
スイーツ男子の手作りホワイトデー	<p>【目的】 お菓子作りの講座は、どうしても女性中心となってしまいましたが、男性のみの講座を開催することで、新たなニーズを掘り起こします。</p> <p>【内容】 ホワイトデーに向けたかんたんでおいしいお菓子作り。男性対象の講座です。</p>	3月 (1回)

子供向け		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
科学で遊ぼう ～おもしろ科学探 検隊～	<p><b>【目的】</b> 親子で科学実験を行うことで、親子の絆を深め、また科学を好きになってもらいます。</p> <p><b>【内容】</b> たくさんある科学実験のメニューの中から、参加する子供たちの驚きや興味を引き出す実験をえらにます。実験だけでなく、どうしてそうなるかの解説もさせていただきます。</p>	5月 (1回)
夏休みの お昼ごはん	<p><b>【目的】</b> 小学生が台所に立ち、自分で調理することで、食事を作ってくれる人に感謝し、食べ物に感謝できるようにします。また、みんなで食事を作る楽しさを知ります。</p> <p><b>【内容】</b> 子供が好きなメニューの作り方をグループで協力して作ります。また、一緒に食べることで、個食が増えている生活の中で、みんなで食べる楽しさを再確認します。</p>	7月 (1回)
ふしぎ発見 理科ひろば	<p><b>【目的】</b> 夏休み・冬やすみの工作。理科実験を通じて不思議なことに興味を持ってもらいます。また他の仲間とグループになって行うことで、仲間と一緒に何かをする体験をし、協力することの大切さを学んでいきます。</p> <p><b>【内容】</b> 日立理科クラブとの共催で行う、理科の実験教室です。簡単な実験を通して、子供たちの好奇心と、協調性を養います。</p>	8月 12月 (各1回)
ペーパーアートの フォトスタンド	<p><b>【目的】</b> 夏休みの工作。ペーパーアートは子供でも気軽にでき、アイデア次第で同じものでも違う雰囲気のものができるので、子供たちの色彩感覚や考える力を発揮して世界にひとつのものを楽しく作ってもらいます。</p> <p><b>【内容】</b> 夏休みの工作。スタンプやきれいな紙でオリジナルのフォトスタンドをつくります。自分の写真を飾っても、夏休みの思い出にプレゼントしても喜ばれます。</p>	



## 平成 26 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市大正地区センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H26.4.1 ~ H27.3.31	消防設備保守点検	¥115,500	(有)東晃防災
	H26.4.1 ~ H27.3.31	エレベーター点検	¥548,100	東芝エレベーター
	H26.4.1 ~ H27.3.31	自動ドア点検	¥105,000	寺岡オートシステム(株)
	H26.4.1 ~ H27.3.31	害虫駆除	¥42,000	(株)三共消毒
	H26.4.1 ~ H27.3.31	清掃	¥510,300	(株)横浜セイビ
	H26.4.1 ~ H27.3.31	設備総合巡視点検	¥1,058,557	(株)市川総業
	H26.4.1 ~ H27.3.31	機械警備	¥201,600	(株)K S P
	H26.4.1 ~ H27.3.31	損害賠償責任保険	¥30,010	(株)コンチネンタル



平成26年度 大正地区センター収支予算書

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	31,212,000	0	31,212,000		31,212,000	横浜市より
利用料金収入	4,200,000	0	4,200,000		4,200,000	
自主事業収入	640,000	0	640,000		640,000	
雑入	1,241,000	0	1,241,000	0	1,241,000	
印刷代	200,000	0	200,000		200,000	
自動販売機手数料	780,000	0	780,000		780,000	
その他(カラオケ使用料)	250,000	0	250,000		250,000	
その他(預金利子)	1,000	0	1,000		1,000	
その他(図書カード代他)	10,000		10,000		10,000	
<b>収入合計</b>	<b>37,293,000</b>	<b>0</b>	<b>37,293,000</b>	<b>0</b>	<b>37,293,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>21,093,000</b>	<b>0</b>	<b>21,093,000</b>	<b>0</b>	<b>21,093,000</b>	
給与・賃金	18,945,000	0	18,945,000		18,945,000	
社会保険料	1,660,000	0	1,660,000		1,660,000	
通勤手当	449,000	0	449,000		449,000	
健康診断費	21,000	0	21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金	18,000	0	18,000		18,000	
<b>事務費</b>	<b>1,465,000</b>	<b>0</b>	<b>1,465,000</b>	<b>0</b>	<b>1,465,000</b>	
旅費	30,000	0	30,000		30,000	
消耗品費	600,000	0	600,000		600,000	
会議賄い費	20,000	0	20,000		20,000	
印刷製本費	10,000	0	10,000		10,000	
通信費	300,000	0	300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
備品購入費	150,000	0	150,000		150,000	
図書購入費	0	0	0		0	
施設賠償責任保険	31,000	0	31,000		31,000	
職員等研修費	20,000	0	20,000		20,000	
振込手数料	10,000	0	10,000		10,000	
リース料	214,000	0	214,000		214,000	
手数料	20,000	0	20,000		20,000	
地域協力費	10,000	0	10,000		10,000	
その他	50,000	0	50,000		50,000	
<b>事業費</b>	<b>1,300,000</b>	<b>0</b>	<b>1,300,000</b>	<b>0</b>	<b>1,300,000</b>	
自主事業費	1,300,000	0	1,300,000		1,300,000	
					0	
<b>管理費</b>	<b>6,783,000</b>	<b>0</b>	<b>6,783,000</b>	<b>0</b>	<b>6,783,000</b>	
光熱水費	3,915,000	0	3,915,000	0	3,915,000	
電気料金	2,485,000	0	2,485,000		2,485,000	
ガス料金	970,000	0	970,000		970,000	
水道料金	460,000	0	460,000		460,000	
清掃費	456,000	0	456,000		456,000	
修繕費	700,000	0	700,000		700,000	
機械警備費	177,000	0	177,000		177,000	
設備保全費	1,535,000	0	1,535,000	0	1,535,000	
空調衛生設備保守	0	0	0		0	
消防設備保守	116,000	0	116,000		116,000	
電気設備保守	0	0	0		0	
害虫駆除	42,000	0	42,000		42,000	
エレベーター保守	92,000	0	92,000		92,000	
自動ドア保守	105,000	0	105,000		105,000	
非常用放送設備	0	0	0		0	
植栽管理	0	0	0		0	
設備総合巡視点検	1,059,000	0	1,059,000		1,059,000	
その他(コピー機保守)	71,000	0	71,000		71,000	
その他(その他経費)	50,000	0	50,000		50,000	
共益費	0	0	0		0	
公租公課	2,219,000	0	2,219,000	0	2,219,000	
事務経費	3,033,000	0	3,033,000	0	3,033,000	
ニーズ対応費	1,400,000	0	1,400,000		1,400,000	
<b>支出合計</b>	<b>37,293,000</b>	<b>0</b>	<b>37,293,000</b>	<b>0</b>	<b>37,293,000</b>	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--